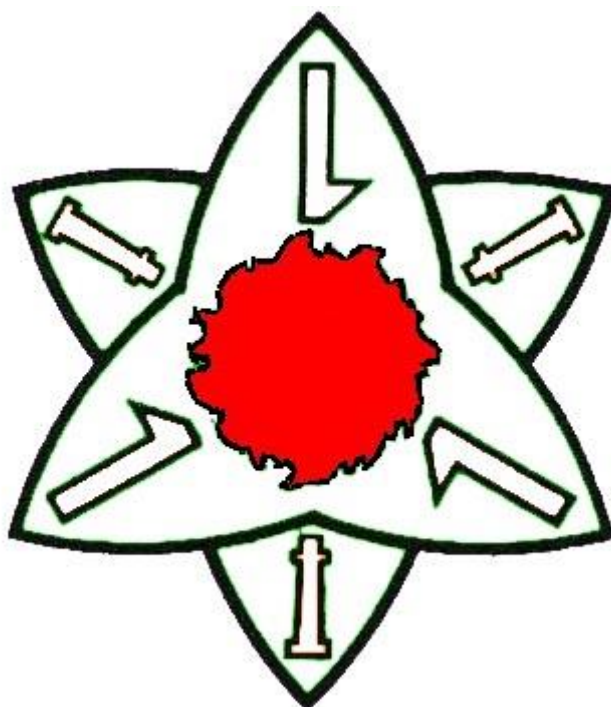


平成27年

救急・救助統計



火事と救急・救助は119番

消防テレホンサービス 22-9944

酒田地区広域行政組合

この統計は、平成27年（1月～12月）の酒田地区広域行政組合管内における救急・救助業務の実態を調査分析し、今後における円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに、住民の皆様からご理解とご協力を頂くために作成したものです。

目 次

	頁
救急・救助の概要-----	1～3
救 急	
1 月ごとの出動件数及び搬送人員-----	4
2 市町別の救急出動件数及び搬送人員-----	5
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員-----	6
4 重症度別の搬送人員-----	7
5 救急出動件数及び搬送人員の推移-----	7
6 事故種別ごとの出動件数の推移-----	8
7 主な事故種別の推移-----	8
8 曜日別の出動件数-----	9
9 覚知時刻別の出動件数-----	9
10 現場到着所要時間別の出動件数-----	10
11 収容所要時間別の搬送人員-----	10
12 医療機関別の搬送人員-----	11
13 救急隊員が行った応急処置-----	12
14 消防職員の救急隊員資格の取得状況-----	13
15 特定行為の実施状況-----	13
16 応急手当普及啓発活動の実施状況-----	14
17 消防隊等による救急活動支援の状況-----	15
救 助	
18 事故種別救助活動の状況-----	16
19 月別の救助出動の状況-----	17
20 市町別の救助出動の状況-----	18
21 曜日別救助出動の状況-----	19
22 交通事故における要救助者の重症度の状況-----	19
23 酒田管内へのヘリコプター出動状況-----	19
24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）-----	20

救急・救助の概要

1 救急の概要

“ 救急出動件数は5,572件、1日平均15.2件 ”

平成27年中における救急出動件数は5,572件で、前年に比べ154件(2.7%)減少し、1日平均にすると15.2件となります。(管内人口144,611人4月1日現在)

救急車で医療機関に搬送された方は5,208人で、前年に比べ26人(0.4%)減少し、管内の約28人に1人が救急搬送されたこととなります。

事故種別ごとの件数は、「急病」3,834件(68.8%)、「一般負傷」757件(13.6%)、「転院搬送」375件(6.7%)が上位3位を占めています。

事故種別のなかで「急病」、「火災」、「その他」、「自損行為」、「水難」、「医師搬送」が減少し、「転院搬送」、「労働災害」、「交通事故」、「運動競技」、「加害」は増加となり、「一般負傷」は増減がありませんでした。

年齢区分別の搬送人員は、65歳以上の方が3,651人で全体の70.1%を占めます。これは高齢者人口の増加によることが要因と考えられます。

重症度別の搬送人員は、「軽症」2,350人、「中等症」2,158人となり、昨年同様「軽症」の搬送者が「中等症」より多くなっています。

また、平成27年の「重症」の搬送人員が544人と平成26年より58人増加し、「軽症」は2,350人と69人減少しました。

過去10年の救急件数をみると、平成23年までは右肩上がりでも推移してきましたが、平成24年から減少傾向に転じています。この要因としては、地域住民の皆様による救急車の適正利用が周知されその結果が徐々に現れてきたことが考えられます。

2 高度処置救急隊の救命処置状況

“ 心肺機能停止状態に陥った傷病者の搬送は前年より減少 ”

心肺機能停止状態に陥った方は189人(前年220人)で、そのうち救急救命士が行う高度な救命処置(器具を用いた気道確保・静脈路確保及び薬剤投与)を施した件数は282件(前年323件)となっています。

また、平成27年1月から実施された心肺機能停止前の静脈路確保人員は60人で、低血糖発作症例へのブドウ糖投与人員が14人となっています。

病院前救護の重要性が更にクローズアップされる結果となりました。

3 応急手当普及啓発活動の状況

“ 応急手当講習会は3,766人が受講 ”

平成6年から始めた住民に対する応急手当普及啓発活動は、心肺蘇生法等の実技指導を中心として、救命入門コース(90分)、普通救命講習Ⅰ(3時間)、普通救命講習Ⅱ(4時間)、普通救命講習Ⅲ(3時間)、上級救命講習(8時間)及び普及員講習(3日間)の講習会を実施していますが、本年は3,766人(前年4,273人)が受講しています。平成27年中の受講者数が減少した要因として、高等学校、医療関係、自治会単位の救命入門コースの申し込みが少なかったことなどが考えられます。

今後も救命率の向上を目指し、多くの方々から応急手当を身に付けていただくために、自治会や事業所等へ積極的に応急手当普及啓発活動の働きかけを推進していきます。また、小学生高学年・中・高・大学生に対しても、救命講習会のなかで「命の大切さ」と「応急手当の重要性」を訴え、一人でも多くの命を救うべく、社会復帰に繋がる応急手当が進んでできるよう普及啓発に努めていきます。

4 心肺機能停止傷病者の状況

“ 心肺機能停止傷病者は189人 ”

平成27年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者は189人でした。

119番通報受信時、通信指令課員による応急手当の口頭指導が行われています。倒れるところを見た、倒れる音を聞いた、意識がなくなってきた、普段と違う呼吸をしているなど、バイスタンダー(現場に居合わせた人)が目撃した事案では、口頭指導による速やかな応急手当を行うことで、蘇生する確率が高くなります。

社会復帰を成功させるためには、バイスタンダーによる応急手当を含めた心肺蘇生法の実施が鍵を握っています。

5 消防隊等の救急活動支援の状況

“ P A連携により、安全に迅速な活動が可能に ”

P A連携とは、ポンプ車(Pumper)及び救急車(Ambulance)が同時に出動することで、双方の頭文字から「P A」といい、消防隊と救急隊が連携して傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に実施することを目的としています。

例えば、心肺機能が停止した傷病者に対応する場合、現場で高度な救命処置を行うため、多くの救急資器材が必要となって収容に時間を要します。また、高層階、階段・通路が狭いところから傷病者を収容する場合も救急隊員だけでは多くの時間を要します。そのため、救急通報段階で必要と認められる場合には、救急車に加えて消防車を同時に出動させています。

なお、PA連携で出動した件数は397件で、前年に比べ3件減少しました。

6 ドクターヘリ運航状況

“ ドクターヘリの管内への出動件数は18件 ”

平成27年中におけるドクターヘリを要請した件数は22件、天候不良などにより途中で引き揚げた事例が4件あったため、実際に現場まで出動した件数は18件となります。

出動したドクターヘリの内訳は、山形県ドクターヘリ17件、秋田県ドクターヘリ1件となります。

出動した事故種別の内訳として、急病が10件で55.6%、転院搬送が3件で16.7%、一般負傷が4件で22.2%、労災事故が1件で5.5%でした。

平成26年12月8日から、秋田県・山形県ドクターヘリ広域連携が開始されました。重複要請や気象条件により山形県ドクターヘリが出動できない場合の出動となりますが、今後、更なる救命率の増加に繋がることを期待します。

7 救助の概要

“ 出動件数、救助人員ともに増加、事故種別では機械による事故が大幅に増加 ”

平成27年中における救助出動件数は63件(前年52件)で、前年より11件増加となっています。事故種別の内訳として、交通事故が33件で全出動件数の52.4%、その他の事故が13件(20.6%)、次いで水難事故と機械による事故が共に5件(各7.9%)、建物等による事故が4件(6.4%)、火災が3件(4.8%)でした。

前年と比較して、増加したのは、火災、交通事故、水難事故、機械による事故及びその他の事故で、建物等による事故が減少しました。

救助した人員については45人で前年より5人増加しました。また、酒田市、庄内町、遊佐町及び酒田地区広域行政組合消防本部がヘリコプターの出動要請を行い、組合管内に出動した件数は11件で、その内訳は山形県消防防災航空隊「もがみ」が7件、山形県警察航空隊「がっさん」が3件、自衛隊ヘリコプターが1件でした。

1 月ごとの出動件数及び搬送人員

(件、人)

月別	年別	救急事故種別												合計		
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送		資器材輸送	その他
1	平成27年	6 (2)			21 (20)	1 (1)	5 (5)	59 (59)	1 (1)	10 (3)	375 (344)	25 (25)			10 (1)	513 (461)
	平成26年	3			26 (23)	4 (4)	1 (1)	76 (69)	1 (1)	2 (2)	339 (310)	32 (32)	2		6 (1)	492 (443)
2	平成27年	2			22 (25)	6 (6)	3 (3)	56 (54)	4 (3)	2 (1)	299 (270)	32 (32)			3 (1)	429 (395)
	平成26年	2 (3)			13 (13)	2 (2)	2 (2)	69 (65)	1 (1)	4 (3)	302 (278)	31 (31)			6 (1)	432 (399)
3	平成27年	4			20 (20)	4 (4)	1 (1)	62 (58)	1 (1)	4 (4)	339 (315)	30 (30)	1		4	470 (433)
	平成26年	4 (1)			29 (30)	3 (1)	1 (1)	53 (49)		7 (5)	390 (355)	35 (35)	1		5 (1)	528 (478)
4	平成27年	3			29 (28)	4 (4)	4 (4)	75 (71)	3 (3)	6 (3)	302 (283)	36 (36)	1		3	466 (432)
	平成26年	4 (1)			36 (35)	1 (1)	5 (5)	60 (55)		11 (9)	354 (323)	23 (22)	1		4 (2)	499 (453)
5	平成27年	1			33 (33)	6 (6)	6 (6)	60 (59)		5 (4)	305 (281)	41 (41)			4 (1)	461 (431)
	平成26年	5 (1)		1 (1)	27 (27)	1 (1)	1 (1)	62 (56)	3 (3)	5 (1)	329 (294)	32 (32)			5 (1)	471 (418)
6	平成27年	4		1 (1)	28 (27)	2 (2)	5 (5)	45 (44)		4 (1)	296 (286)	26 (26)			7 (3)	418 (395)
	平成26年	3 (2)			27 (26)	4 (4)	2 (2)	46 (40)	2 (2)	5 (4)	303 (283)	33 (33)			7	432 (396)
7	平成27年	1			35 (39)	4 (4)	1 (1)	73 (71)	1 (1)	3 (3)	357 (334)	36 (36)			10 (1)	521 (490)
	平成26年	4		1 (1)	24 (24)	1 (1)	7 (7)	60 (54)		3 (2)	313 (292)	28 (28)			8	449 (409)
8	平成27年	2		1 (1)	27 (26)	7 (7)	6 (6)	65 (62)	1 (1)	5 (5)	341 (325)	39 (39)			6 (1)	500 (473)
	平成26年	4 (1)		1	25 (28)	4 (4)	6 (6)	60 (53)	1 (1)	4 (1)	358 (337)	24 (24)	3		6	496 (455)
9	平成27年	4		1 (1)	22 (23)	5 (5)	6 (6)	64 (63)	1 (1)	6 (4)	280 (270)	28 (28)	1		2	420 (401)
	平成26年	2		2 (1)	32 (33)	1 (1)	3 (3)	66 (63)	3 (4)	4 (4)	288 (271)	26 (26)			5	432 (406)
10	平成27年	1		1	57 (63)	4 (4)	4 (4)	70 (67)	2	4 (3)	296 (278)	29 (29)	1		5	474 (448)
	平成26年	1			35 (33)	3 (3)	7 (8)	69 (63)	1 (1)	6 (2)	354 (328)	21 (21)			10 (2)	507 (461)
11	平成27年				23 (23)	6 (6)	4 (4)	65 (61)		3 (2)	298 (281)	28 (28)			5 (1)	432 (406)
	平成26年	7 (1)			28 (30)	4 (4)	3 (3)	62 (58)		2 (2)	326 (297)	26 (26)			6 (2)	464 (423)
12	平成27年				26 (28)	3 (3)		63 (60)		3 (2)	346 (325)	25 (25)			2	468 (443)
	平成26年	3		1	32 (36)	4 (4)	1 (1)	74 (70)	1 (1)	6 (5)	364 (341)	35 (35)			3	524 (493)
平成27年計		28 (2)		4 (3)	343 (355)	52 (52)	45 (45)	757 (729)	14 (11)	55 (35)	3,834 (3,592)	375 (375)	4		61 (9)	5,572 (5,208)
平成26年計		42 (10)		6 (3)	334 (338)	32 (30)	39 (40)	757 (695)	13 (14)	59 (40)	4,020 (3,709)	346 (345)	7		71 (10)	5,726 (5,234)
増減		△ 14 (△8)		△ 2	9 (17)	20 (22)	6 (5)	(34)	1 (△3)	△ 4 (△5)	△ 186 (△117)	29 (30)	△ 3		△ 10 (△1)	△ 154 (△26)

※()は搬送人員です。

2 市町別の救急出動件数及び搬送人員

(件、人)

市町別	年別	救急事故種別														合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
酒田市	平成27年	22 (2)		3 (2)	261 (270)	36 (36)	36 (36)	529 (512)	9 (8)	41 (26)	2,843 (2,661)	328 (328)	2		50 (7)	4,160 (3,888)
	平成26年	32 (8)		4 (2)	253 (255)	25 (23)	27 (28)	558 (510)	9 (9)	45 (33)	2,973 (2,740)	286 (286)	4		61 (10)	4,277 (3,904)
旧酒田市	平成27年	17 (1)		3 (2)	220 (231)	33 (33)	33 (33)	429 (413)	9 (8)	37 (24)	2,377 (2,227)	266 (266)	2		47 (7)	3,473 (3,245)
	平成26年	28 (7)		4 (2)	214 (216)	20 (20)	24 (25)	455 (413)	9 (9)	34 (26)	2,458 (2,255)	233 (233)	3		56 (10)	3,538 (3,216)
旧八幡町	平成27年				17 (16)	2 (2)	2 (2)	39 (39)		1	143 (131)	58 (58)				262 (248)
	平成26年	1			16 (15)	2	2 (2)	44 (42)		4 (3)	159 (147)	48 (48)	1		1	278 (257)
旧松山町	平成27年	5 (1)			8 (8)	1 (1)		24 (24)			168 (157)	2 (2)			1	209 (193)
	平成26年	1 (1)			9 (7)	2 (2)	1 (1)	26 (25)		2	166 (161)	1 (1)			2	210 (198)
旧平田町	平成27年				16 (15)		1 (1)	37 (36)		3 (2)	155 (146)	2 (2)			2	216 (202)
	平成26年	2			14 (17)	1 (1)		33 (30)		5 (4)	190 (177)	4 (4)			2	251 (233)
庄内町	平成27年	3		1 (1)	49 (53)	9 (9)	5 (5)	121 (118)	2 (1)	7 (4)	609 (585)	35 (35)	1		4	846 (811)
	平成26年	2			48 (50)	6 (6)	9 (9)	106 (101)	3 (4)	10 (5)	620 (589)	52 (52)			6	862 (816)
旧立川町	平成27年				11 (17)	2 (2)		35 (34)		2 (1)	203 (198)	7 (7)	1		1	262 (259)
	平成26年				14 (14)	4 (4)	2 (2)	40 (37)	1 (1)	2 (1)	210 (204)	8 (8)			3	284 (271)
旧余目町	平成27年	3		1 (1)	38 (36)	7 (7)	5 (5)	86 (84)	2 (1)	5 (3)	406 (387)	28 (28)			3	584 (552)
	平成26年	2			34 (36)	2 (2)	7 (7)	66 (64)	2 (3)	8 (4)	410 (385)	44 (44)			3	578 (545)
遊佐町	平成27年	3			33 (32)	7 (7)	4 (4)	106 (98)	3 (2)	7 (5)	379 (344)	12 (12)	1		6 (2)	561 (506)
	平成26年	8 (2)		2 (1)	32 (33)	1 (1)	3 (3)	93 (84)	1 (1)	4 (2)	426 (379)	8 (7)	3		4	585 (513)
管外	平成27年							1 (1)			3 (2)				1	5 (3)
	平成26年				1						1 (1)					2 (1)
平成27年計		28 (2)		4 (3)	343 (355)	52 (52)	45 (45)	757 (729)	14 (11)	55 (35)	3,834 (3,592)	375 (375)	4		61 (9)	5,572 (5,208)
平成26年計		42 (10)		6 (3)	334 (338)	32 (30)	39 (40)	757 (695)	13 (14)	59 (40)	4,020 (3,709)	346 (345)	7		71 (10)	5,726 (5,234)
増減		△14 (△8)		△2	9 (17)	20 (22)	6 (5)	(34)	1 (△3)	△4 (△5)	△186 (△117)	29 (30)	△3		△10 (△1)	△154 (△26)

※()は搬送人員です。

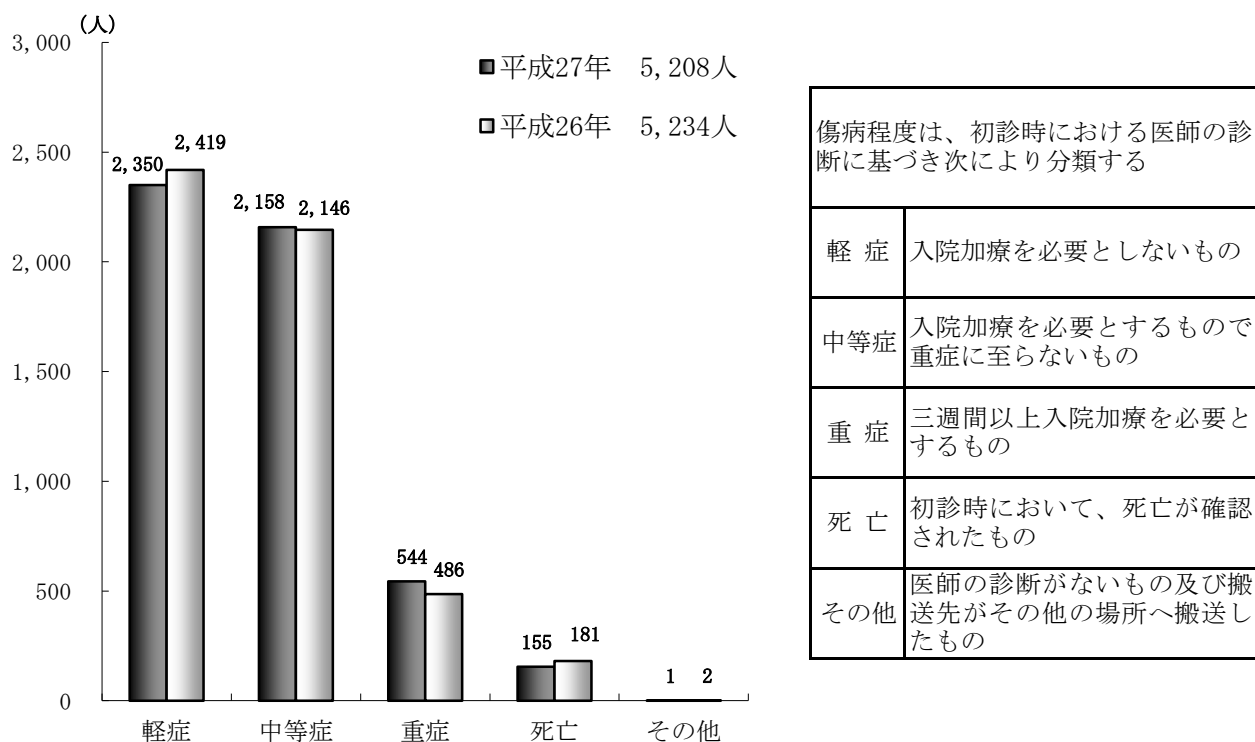
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員

(人)

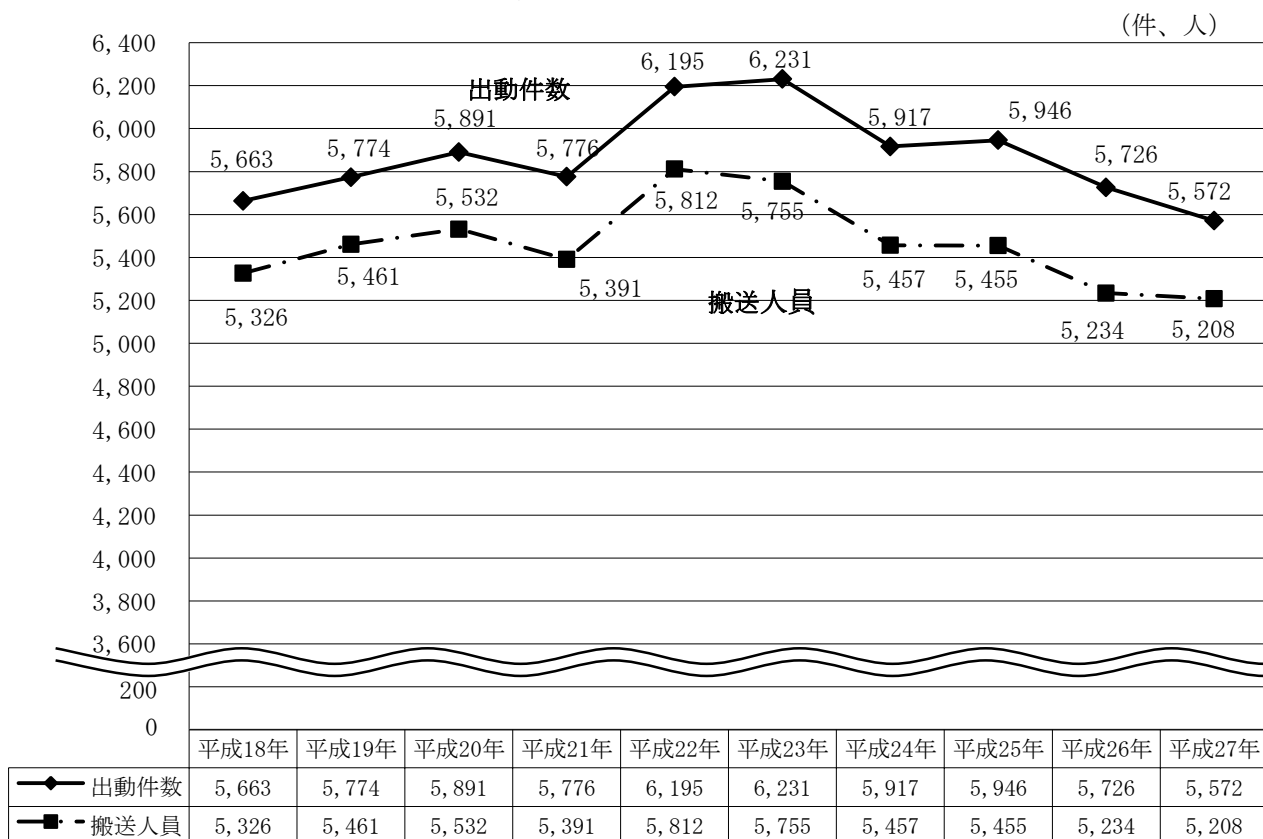
事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 生後28日以内										1	8	9
乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満			2	8			22			89	4	125
少 年 満7歳以上満18歳未満				34		27	12	1	2	43	3	122
成 人 満18歳以上満65歳未満	1			180	43	18	138	7	18	805	91	1,301
高 齢 者 満65歳以上	1		1	133	9		557	3	15	2,654	278	3,651
平成27年計	2		3	355	52	45	729	11	35	3,592	384	5,208
平成26年計	10		3	338	30	40	695	14	40	3,709	355	5,234
増 減	△ 8			17	22	5	34	△ 3	△ 5	△ 117	29	△ 26

※ 事故種別の「その他」とは、「転院搬送」、「医師搬送」、「資器材輸送」及び「その他(分類不能のもの)」です。

4 重症度別の搬送人員



5 救急出動件数及び搬送人員の推移

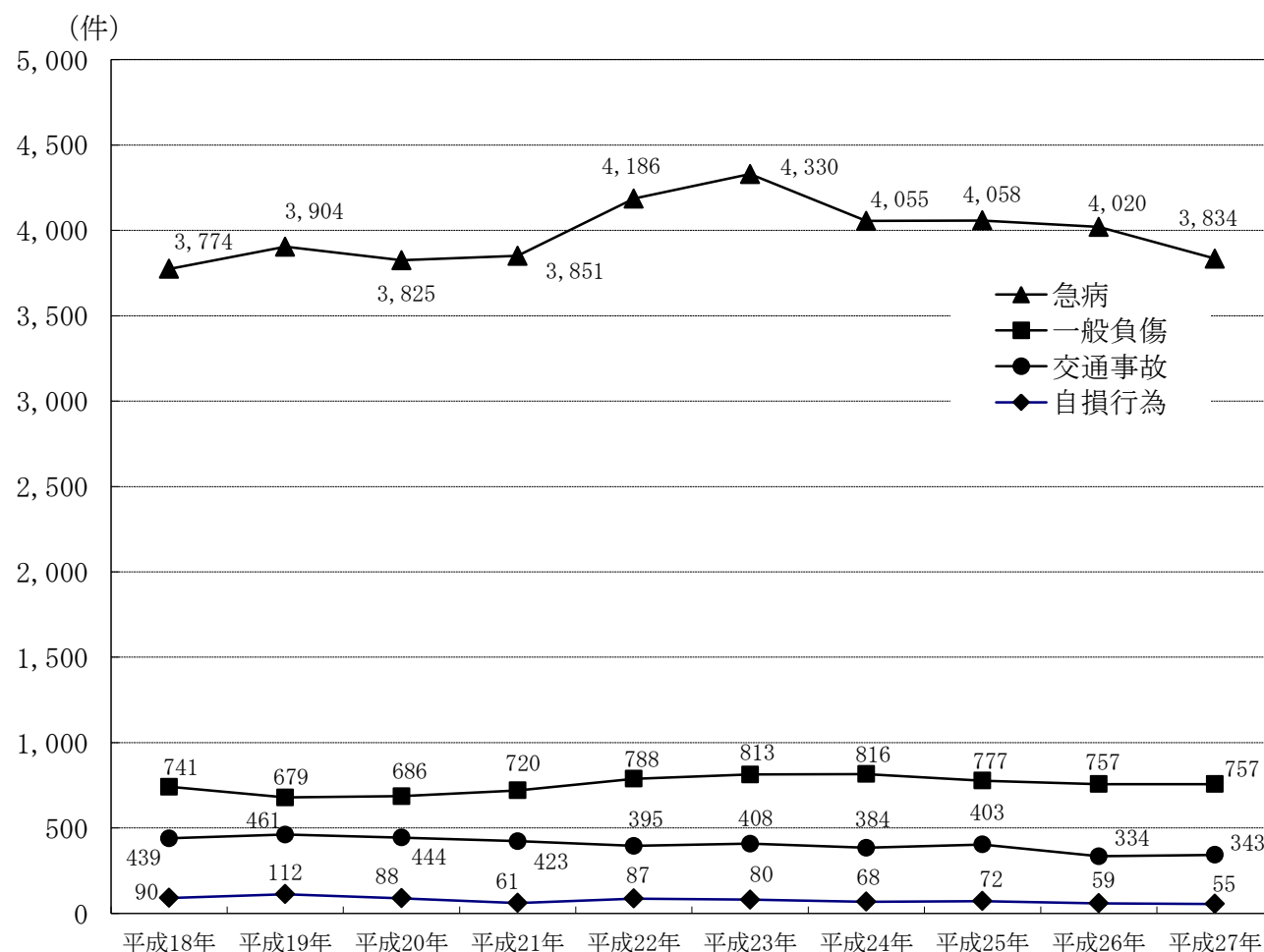


6 事故種別ごとの出動件数の推移

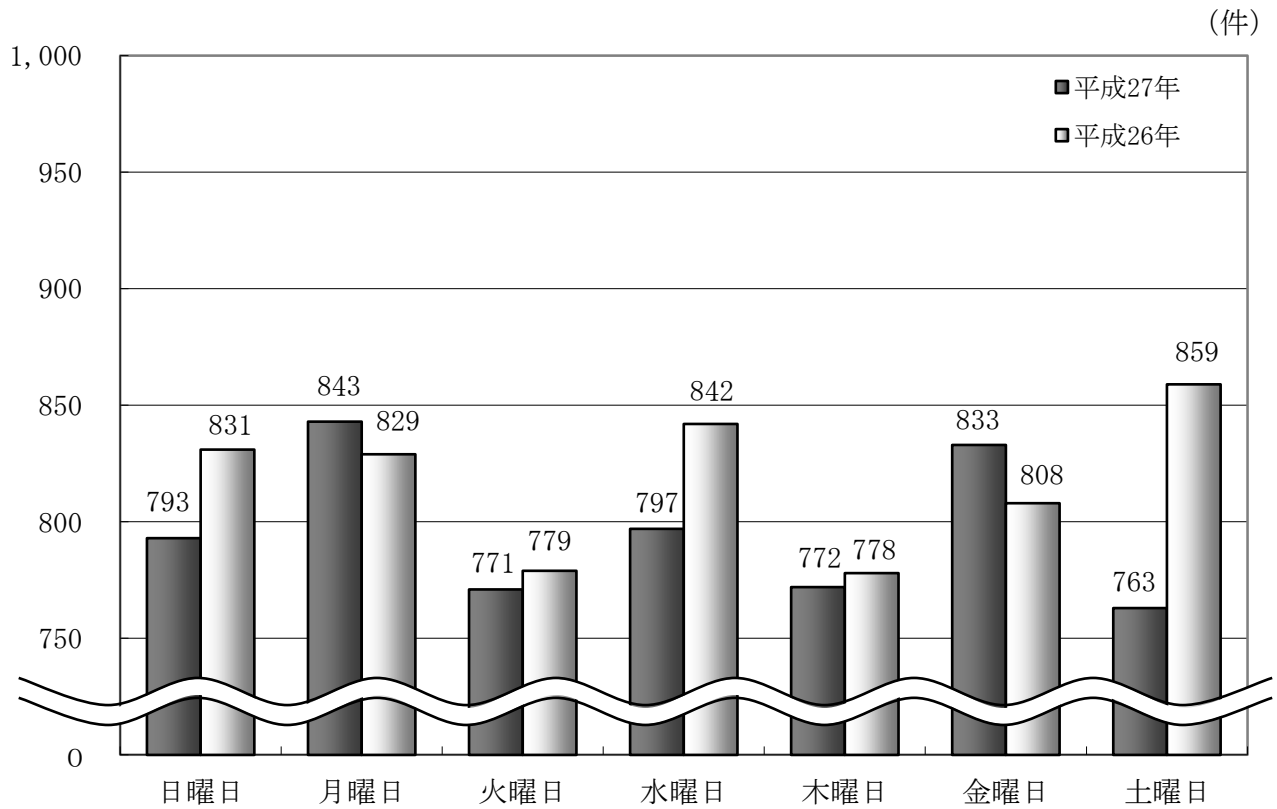
(件)

事故種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資器材送	輸送その他	
平成18年	32	1	11	439	55	54	741	16	90	3,774	413		1	36	5,663
平成19年	31		10	461	46	65	679	12	112	3,904	427			27	5,774
平成20年	36		4	444	40	48	686	20	88	3,825	666	1		33	5,891
平成21年	39	2	3	423	44	28	720	15	61	3,851	556	1		33	5,776
平成22年	37		6	395	33	47	788	15	87	4,186	576			25	6,195
平成23年	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231
平成24年	32	3	3	384	57	29	816	4	68	4,055	394	2		70	5,917
平成25年	25		7	403	41	41	777	17	72	4,058	415	4		86	5,946
平成26年	42		6	334	32	39	757	13	59	4,020	346	7		71	5,726
平成27年	28		4	343	52	45	757	14	55	3,834	375	4		61	5,572

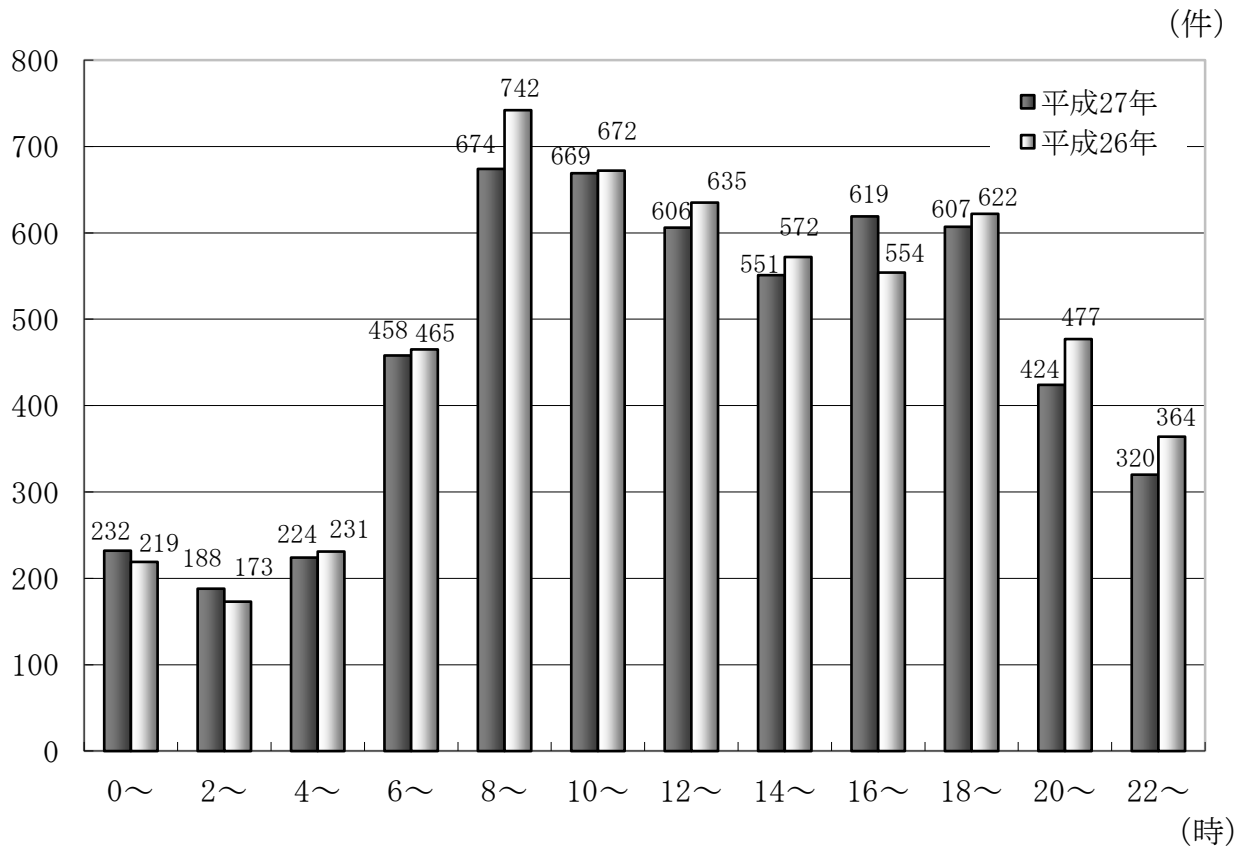
7 主な事故種別の推移



8 曜日別の出動件数



9 覚知時刻別の出動件数



10 現場到着所要時間別の出動件数

(件)

事故種別・年別		時間別					計	平均時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	平成27年	31	274	2,663	835	31	3,834	平成27年 7分53秒
	平成26年	31	333	2,689	915	52	4,020	
一般負傷	平成27年	6	65	486	189	11	757	
	平成26年	2	61	511	172	11	757	
交通事故	平成27年	1	21	203	108	10	343	
	平成26年	6	22	197	99	10	334	
上記以外	平成27年	14	108	400	101	15	638	平成26年 8分02秒
	平成26年	16	129	324	125	21	615	
計	平成27年	52	468	3,752	1,233	67	5,572	
	平成26年	55	545	3,721	1,311	94	5,726	
比率	平成27年	1.0%	8.4%	67.3%	22.1%	1.2%	100%	
	平成26年	1.0%	9.5%	65.0%	22.9%	1.6%	100%	

※ 救急出動で途中引き揚げした場合は、引き揚げ時刻を現場到着時刻としています。

11 収容所要時間別の搬送人員

(人)

事故種別・年別		時間別						計
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病	平成27年		138	1,616	1,784	52	2	3,592
	平成26年	2	141	1,570	1,912	82	2	3,709
一般負傷	平成27年	1	34	261	408	24	1	729
	平成26年		22	281	373	19		695
交通事故	平成27年		11	131	199	14		355
	平成26年		11	143	169	15		338
上記以外	平成27年		36	283	197	11	5	532
	平成26年		37	267	163	18	7	492
計	平成27年	1	219	2,291	2,588	101	8	5,208
	平成26年	2	211	2,261	2,617	134	9	5,234
比率	平成27年	※0.0%	4.2%	44.0%	49.7%	1.9%	0.2%	100%
	平成26年	※0.0%	4.0%	43.2%	50.0%	2.6%	0.2%	100%

※ 比率で平成26、27年の10分未満が0.0%となっていますが、実際の比率(%)はそれぞれ0.04%、0.02%となります。

12 医療機関別の搬送人員

(人)

搬送先 月別・年別		管内					管外			医療機関 以外	計
		告示医療機関				非告示の 医療機関	鶴岡市	山形市	山形市 鶴岡市 以外		
		日本海 総合病院	庄内 余目病院	市立 八幡病院	本間病院						
1月	平成27年	288	80	20	56	11	6			461	
	平成26年	288	62	24	51	12	6			443	
2月	平成27年	264	59	11	38	15	8			395	
	平成26年	263	61	18	39	12	4	2		399	
3月	平成27年	260	81	17	55	11	8	1		433	
	平成26年	310	82	24	38	18	6			478	
4月	平成27年	269	76	22	48	14	3			432	
	平成26年	284	83	15	54	8	8	1		453	
5月	平成27年	272	74	25	45	8	4	3		431	
	平成26年	244	65	23	54	17	12	2	1	418	
6月	平成27年	262	67	18	37	6	3	1	1	395	
	平成26年	228	62	26	64	8	7		1	396	
7月	平成27年	301	86	25	62	9	7			490	
	平成26年	222	75	25	59	19	8	1		409	
8月	平成27年	286	84	28	53	17	5			473	
	平成26年	245	93	24	71	14	7	1		455	
9月	平成27年	257	65	17	40	10	7	3	2	401	
	平成26年	220	77	16	73	11	7		2	406	
10月	平成27年	291	85	22	36	9	4	1		448	
	平成26年	273	96	14	60	16	2			461	
11月	平成27年	265	71	20	35	10	4	1		406	
	平成26年	272	64	22	45	10	10			423	
12月	平成27年	263	85	25	52	8	9	1		443	
	平成26年	295	84	33	63	10	6	2		493	
計	平成27年	3,278	913	250	557	128	68	11	3	5,208	
	平成26年	3,144	904	264	671	155	83	9	4	5,234	
比率	平成27年	62.9%	17.5%	4.8%	10.7%	2.5%	1.3%	0.2%	0.1%	100%	
	平成26年	60.0%	17.3%	5.0%	12.8%	3.0%	1.6%	0.2%	0.1%	100%	

13 救急隊員が行った応急処置

(人、回)

処置項目	年別 種別 人員	平成27年					平成26年					増減
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
		3,581	349	726	521	5,177	3,700	335	690	480	5,205	△ 28
止血		9	24	74	17	124	9	22	62	18	111	13
固定		20	209	112	39	380	22	184	112	47	365	15
心肺蘇生		140	6	26	17	189	176	2	27	13	218	△ 29
うち自動												
人工呼吸のみ		5				5			1		1	4
胸骨圧迫												
うち自動												
酸素吸入		1,080	62	77	139	1,358	1,188	42	87	134	1,451	△ 93
気道確保		286	6	36	25	353	293	4	39	25	361	△ 8
うち※1					1	1						1
うち※2		7		4		11	10		4	1	15	△ 4
うち※3		102	5	13	10	130	129	1	18	7	155	△ 25
うち※4		1		3		4	3		5	1	9	△ 5
保温		345	25	49	42	461	214	22	34	27	297	164
被覆		10	54	131	31	226	18	53	125	32	228	△ 2
在宅療法継続		75	1	7	10	93	52	1	5		58	35
うち※A		7			2	9	3		1		4	5
うち※B		4	1	1	2	8						8
うち※C		64		6	6	76	49	1	4		54	22
ショックパンツ												
除細動		15		2	2	19	17		3	3	23	△ 4
静脈路確保		130	7	16	10	163	96	1	18	6	121	42
心肺停止前		51	3	3	3	60						60
心肺停止後		79	4	13	7	103	96	1	18	6	121	△ 18
薬剤投与		35	1	7	2	45	25	1	10	2	38	7
血糖測定		121		3	3	127						127
ブドウ糖投与		14				14						14
エピペン投与												
血圧測定		3,398	332	690	480	4,900	3,492	323	662	440	4,917	△ 17
心音呼吸音聴取		729	77	70	65	941	580	56	57	50	743	198
血中酸素飽和度測定		3,420	333	694	496	4,943	3,521	332	669	457	4,979	△ 36
心電図測定		1,973	66	133	169	2,341	1,954	51	121	156	2,282	59
その他		1,285	26	153	119	1,583	1,183	21	108	78	1,390	193
計		13,090	1,229	2,280	1,666	18,265	12,840	1,115	2,140	1,488	17,583	682

※ 気道確保：※1 経鼻エアウェイ ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 LT等処置 ※4 気管挿管処置

※ 在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者

※ 1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、対象人員と処置項目の計の数とは一致しない場合もあります。

※ 不搬送時に処置した件数についても計上したため、搬送人員を上回る場合もあります。

※ 心肺停止前の静脈路確保、血糖測定、ブドウ糖投与の追加特定行為は、平成27年1月より運用開始したため平成26年は応急処置を行っておりません。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

資格別 年別	合 計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
平成23年	215	34	97	77	7
平成24年	204	37	90	72	5
平成25年	205	40	94	68	3
平成26年	201	42	97	60	2
平成27年	198	44	103	49	2

15 特定行為の実施状況

(件、人)

区分 年別	心肺蘇生法 実施人員	除細動 実施人員	薬剤投与 アドレナリン 実施人員 ①	気道確保実施 ②		静脈路確保 実施人員 ③	心肺停止後 特定行為 処置件数 ①+②+③	心肺停止前 静脈路確保 実施人員 ④	心肺停止前 ブドウ糖投与 実施人員 ⑤	特定行為 延べ件数 ①+②+③ +④+⑤
					うち 気管挿管					
平成23年	224	18	29	148	1	144	321			
平成24年	226	27	29	181	1	140	350			
平成25年	217	7	28	183	5	151	362			
平成26年	220	23	38	164	9	121	323			
平成27年	189	19	45	134	4	103	282	60	14	356

※ 心肺蘇生法実施人員とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

※ 除細動は、平成15年4月から医師の具体的指示を必要としないため、特定行為から除外されています。

※ 心肺停止前の特定行為は平成27年1月から認められた行為です。

月別	区分	救命入門コース	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅱ	普通救命講習Ⅲ	上級救命講習	普及員講習	普及員再講習	指導員講習	指導員再講習	計
		回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数	回数 人数
1月	回数		5								5
	人数		111								111
2月	回数	4	7			1			1		13
	人数	77	105			30			9		221
3月	回数	4	4	1							9
	人数	77	99	14							190
4月	回数	2	3								5
	人数	41	94								135
5月	回数	5	5		2						12
	人数	76	96		37						209
6月	回数	15	11			1					27
	人数	256	210			32					498
7月	回数	31	12	1	1			1		1	47
	人数	747	193	18	9			32		1	1,000
8月	回数	5	3					2			10
	人数	112	37					47			196
9月	回数	3	9				1				13
	人数	52	175				6				233
10月	回数	6	5								11
	人数	93	75								168
11月	回数	10	6				1				17
	人数	518	106				5				629
12月	回数	5	7								12
	人数	67	109								176
27年	回数	90	77	2	3	2	2	3	1	1	181
	人数	2,116	1,410	32	46	62	11	79	9	1	3,766
26年	回数	100	81	5	1	3	2	3	1	2	198
	人数	2,592	1,430	88	15	48	19	70	9	2	4,273
増減	回数	△ 10	△ 4	△ 3	2	△ 1				△ 1	△ 17
	人数	△ 476	△ 20	△ 56	31	14	△ 8	9		△ 1	△ 507

※ 救命入門コース(90分)：住民に対する応急手当の導入講習です。

普通救命講習Ⅰ(3時間)：住民に対する標準的な講習です。(主に成人に対する心肺蘇生法)

普通救命講習Ⅱ(4時間)：住民に対する標準的な講習です。(AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法)

普通救命講習Ⅲ(3時間)：住民に対する標準的な講習です。(主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法)

上級救命講習(8時間)：普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習(24時間)：主として事業所又は防災組織等において、当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対し、普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習(8時間)：当広域行政組合の行う普通救命講習又は上級救命講習の指導に従事する者の講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(件)

(2) 署別

(件)

月別	年別	種別						合計	署別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他				C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他	
1	平成27年	9	1	2	9		16	37	消防署	平成27年	32	16	9	53	7	49	166
	平成26年	6	1		11		11	29		平成26年	35	21	8	62	4	45	175
2	平成27年	10	1	2	6	1	9	29	東分署	平成27年			1				1
	平成26年	5	3	1	5		8	22		平成26年						1	1
3	平成27年	8	3	4	13		9	37	西分署	平成27年	9	2	4	35	1	33	84
	平成26年	11	1		10	1	13	36		平成26年	16	4	1	31		27	79
4	平成27年	5	2	2	9		12	30	南分署	平成27年	1	1	1			2	5
	平成26年	7	3	2	13		13	38		平成26年	3		1	4		1	9
5	平成27年	6	1	3	8	2	12	32	立川分署	平成27年						1	1
	平成26年	6	2		7	1	12	28		平成26年							
6	平成27年	6	3	2	17	1	6	35	余目分署	平成27年	24	6	8	7	1	13	59
	平成26年	6	4	2	8	3	6	29		平成26年	15	6	1	12		18	52
7	平成27年	2	4	4	4	2	9	25	遊佐分署	平成27年	15	8	6	15	5	30	79
	平成26年	11	5	1	7		9	33		平成26年	18	7	5	5	9	35	79
8	平成27年	3	4	2	10	3	9	31	八幡分署	平成27年					1		1
	平成26年	1		2	17	2	12	34		平成26年	1				1	1	3
9	平成27年	6	1	2	6	3	13	31	松山分署	平成27年							
	平成26年	5	4	3	5	3	11	31		平成26年							
10	平成27年	9	7	1	8	2	5	32	平田分署	平成27年	1						1
	平成26年	12	3	1	12	3	10	41		平成26年	1	1					2
11	平成27年	8	3	2	9	1	11	34	平成27年		82	33	29	110	15	128	397
	平成26年	10	6	2	9		9	36	平成26年		89	39	16	114	14	128	400
12	平成27年	10	3	3	11		17	44	増減		△7	△6	13	△4	1		△3
	平成26年	9	7	2	10	1	14	43									
平成27年		82	33	29	110	15	128	397									
平成26年		89	39	16	114	14	128	400									
増減		△7	△6	13	△4	1		△3									

※ 救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

※ その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助活動の状況

(件、人)

年 別 区 分 事 故 種 別		平 成 2 7 年			平 成 2 6 年		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	建 物	2	2	1	1	1	1
	建 物 以 外	1	1				
交 通 事 故		33	24	28	30	18	21
水 難 事 故		5	1	1	3	2	1
風 水 害 等 自 然 災 害							
機 械 に よ る 事 故		5	4	4	1	1	1
建 物 等 に よ る 事 故		4	3	3	5	5	5
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故							
破 裂 事 故							
山 岳 事 故		4	3	3	2	1	4
そ の 他		9	5	5	10	7	7
合 計		63	43	45	52	35	40

※ 「その他の事故」とは、火災から山岳事故までに該当しない事故のことです。

19 月別の救助出動の状況

(件、人)

月別	年別	救助事故種別											合計	
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機よる 械事 に故	建よ る事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その他の事故			
		建 物	建以 物外								山事 岳故	そ の 他		
1	平成 27年	2 (1)		1 (1)										3 (2)
	平成 26年			6 (7)				1 (1)						7 (8)
2	平成 27年			1										1
	平成 26年			1								1 (1)		2 (1)
3	平成 27年			2 (1)			1 (1)							3 (2)
	平成 26年	1 (1)		1 (1)				1 (1)						3 (3)
4	平成 27年			3 (3)	1		3 (2)	1 (1)					2 (1)	10 (7)
	平成 26年			5 (1)				1 (1)					1 (1)	7 (3)
5	平成 27年		1	2 (2)	1			1					1 (1)	6 (3)
	平成 26年			1	1								1 (1)	3 (1)
6	平成 27年			4 (4)	1			1 (1)					1	7 (5)
	平成 26年			3 (3)									3 (1)	6 (4)
7	平成 27年			3 (2)									1	4 (2)
	平成 26年			3 (1)			1 (1)							4 (2)
8	平成 27年			3 (2)	1							2 (1)	2 (1)	8 (4)
	平成 26年			1 (1)	1							1 (4)		3 (5)
9	平成 27年			1			1 (1)					2 (2)	1 (1)	5 (4)
	平成 26年			1 (1)	1 (1)						1		1	4 (2)
10	平成 27年			8 (7)	1 (1)			1 (1)						10 (9)
	平成 26年			3 (3)				1 (1)					1 (1)	5 (5)
11	平成 27年			3 (3)										3 (3)
	平成 26年			2 (1)									1 (1)	3 (2)
12	平成 27年			2 (3)									1 (1)	3 (4)
	平成 26年			3 (2)				1 (1)					1 (1)	5 (4)
平 成 27年計		2 (1)	1	33 (28)	5 (1)		5 (4)	4 (3)				4 (3)	9 (5)	63 (45)
平 成 26年計		1 (1)		30 (21)	3 (1)		1 (1)	5 (5)				2 (4)	10 (7)	52 (40)

※ ()内は救助人員です。

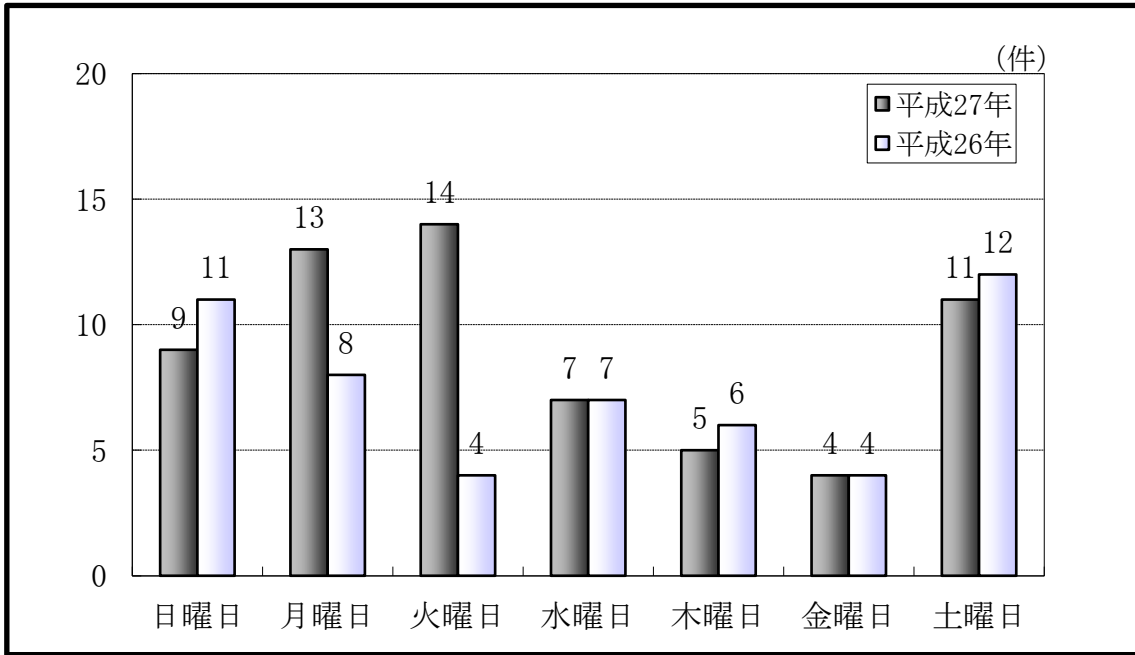
20 市町別の救助出動の状況

(件、人)

市 町 別	年 別	救 助 事 故 種 別											合 計	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 然 災 害 等 害	機 よ る 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故	その他の事故			
		建 物	建 以 外								山 事 岳 故	そ の 他		
酒 田 市	平成 27年	2 (1)		27 (22)	4 (1)		3 (2)	4 (3)				5 (2)	45 (31)	
	平成 26年	1 (1)		14 (9)	2 (1)			4 (4)				5 (3)	26 (18)	
	旧 酒 田 市	平成 27年	1 (1)		21 (16)	4 (1)		3 (2)	4 (3)				4 (2)	37 (25)
	平成 26年	1 (1)		10 (5)	2 (1)			2 (2)				5 (3)	20 (12)	
	旧 八 幡 町	平成 27年			1									1
	平成 26年			2 (2)				1 (1)						3 (3)
	旧 松 山 町	平成 27年	1										1	2
	平成 26年			2 (2)				1 (1)						3 (3)
	旧 平 田 町	平成 27年			5 (6)									5 (6)
	平成 26年													
庄 内 町	平成 27年		1	3 (2)								1 (1)	5 (3)	
	平成 26年			11 (7)								5 (4)	16 (11)	
	旧 立 川 町	平成 27年			1								1	
	平成 26年			2 (1)								1	3 (1)	
	旧 余 目 町	平成 27年		1	2 (2)								1 (1)	4 (3)
平成 26年			9 (6)								4 (4)	13 (10)		
遊 佐 町	平成 27年			3 (4)	1		2 (2)					4 (3)	3 (2)	13 (11)
	平成 26年			5 (5)	1		1 (1)	1 (1)				2 (4)		10 (11)
管 外	平成 27年													
	平成 26年													
平成27年計		2 (1)	1	33 (28)	5 (1)		5 (4)	4 (3)				4 (3)	9 (5)	63 (45)
平成26年計		1 (1)		30 (21)	3 (1)		1 (1)	5 (5)				2 (4)	10 (7)	52 (40)
増 減		1	1	3 (8)	2		4 (3)	△1 (△2)				2 (△1)	△1 (△2)	11 (6)

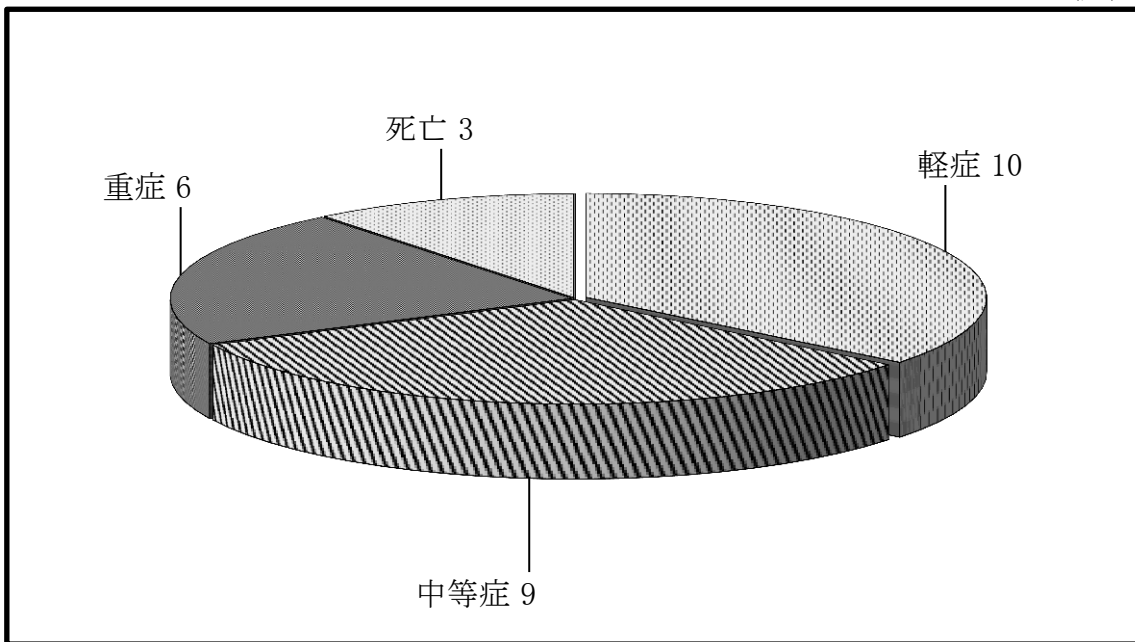
※ ()内は救助人員です。

21 曜日別救助出動の状況



22 交通事故における要救助者の重症度の状況

(人)



23 酒田管内へのヘリコプター出動状況

(件、人)

ヘリ種別	出動区分				救助人員及び搬送人員
	救急	山岳救助	水難救助	計	
山形県消防防災ヘリ(もがみ)	1	6		7	4
山形県警ヘリ(がっさん)		2	1	3	2
自衛隊ヘリ	1			1	1
山形県ドクターヘリ	17			17	11
秋田県ドクターヘリ	1			1	1
計	20	8	1	29	19

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
23	23年度	東日本大震災のため山形県指導会中止	
24	H24.6.29	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	
25	H25.6.28	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞
26	H26.6.27	引揚救助 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞
27	H27.6.30	ほふく救出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞

東北地区支部消防救助技術指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
40	23年度	東日本大震災のため東北地区支部指導会中止	
41	H24.7.19	引揚救助	
42	H25.7.25	障害突破 引揚救助	入賞
43	H26.7.24	引揚救助	
44	H27.7.30	出場なし	

全国消防救助技術大会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
38	H21.8.20	ほふく救出	入賞
		ロープブリッジ渡過	入賞
42	H25.8.22	引揚救助	入賞

救命の連鎖



◎心肺停止の予防

◎早期認識と通報

◎一次救命処置

◎二次救命処置と

心拍再開後の集中治療